

理念

お子様に様々な「できた！」を体験してもらい、自信をもって成長していくお手伝いをさせていただきます。

お子さまとご家族さまだけでなく、ご家族さま同士やさまざまな繋がりが持てる架け橋となれる場所を提供していきたいと考えております。

支援方針

いろいろな体験を通して「楽しい・嬉しい・できた」というたくさんの喜びを感じて成長してほしいと願っております。

クレールハウスで過ごす中で自分の力でできることを増やし将来の自立に向けてのお手伝いをし、一人ひとりの心に寄り添いながら共に成長していきたいと思っております。

健康・生活

通所時に顔色や様子の観察と把握

基本的な生活スキルの習得

（身辺整理・衣服の着脱・食事（器具の持ち方など）・トイレトレーニング）

1日の見通しがもてるような生活環境の調整

日付や天気の確認

写真やイラスト、文字などを使い自分で理解し行動できる力の形成

個人の発達段階に合わせた成長発達を促す

場面に応じた挨拶

集団生活・集団活動への参加（状況把握・集団に合わせた行動）

クッキング（食育）を通して、味や食感を知り、食事の楽しさを感じる

運動・感覚

公園やプログラムの中で身体を動かす粗大運動

運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離感、体の感覚・感触に触れる・体感する

音楽に合わせて身体を動かすリトミックの導入

はさみやのり・ペンなどを使って、制作活動を通じた微細運動

スライム遊びや粘土遊び、新聞遊びや水遊びなどを通じた、心地よい体験を積み重ね感覚過敏などの偏りをゆるやかにする

人間関係・社会性

相手に対し挨拶をする、お礼を伝える「ありがとう」謝る「ごめんなさい」

などの基本的な社会ルールを知る・学ぶ機会を設ける

やり取りを行うことで、自分が認められたと感じることができ自己肯定感を高める事に繋げる

人と関わる心地よさの獲得

相手の気持ちに気づき始めたときには、相手が喜ぶ行動や言葉かけと一緒に考える時間を設ける

自分の感情を相手にしっかりと伝えられるように、自分の気持ちを考える

ルールのある遊びの中で、お友達と協力する楽しさの体験と獲得

お友達との関わりを通して、相手のことを知る

言語・コミュニケーション

相手の反応が得られた嬉しさ・自己表現が相手に伝わる喜びを味わい経験を積む

言葉だけではなく、ジェスチャーやカードを活用し個人の発達段階に合わせた

成長発達を促す

思いを大人が受け止め言語化、自分の感情と言葉が一致していくような促し

目と耳の両方から情報を取り入れて理解できるような活動の工夫

お友達と共通の話題でコミュニケーションをとる楽しさ

お友達と一緒に協力し「できた！」の嬉しさを感じる

小さな集団での遊びを通じた、意思表示と受容

成長段階に合わせた学習支援

認知・行動

季節に合った行事を体験する事により四季の流れや時間の流れを感じる

苦手な事へ少しでも挑戦し「できた」を感じ自己肯定感を上げる

言葉だけでなく、実物や写真などで示し、自分で決めたと感じられるような自己決定の形成

さまざまな場面で、自分で選ぶ・自分で決める「自己選択・自己決定」の経験

活動の面白さや興味の拡充に向けて、ルールの遊び

小さな集団での遊びを通じた、意思表示と受容

一斉指示を聞き、自分で判断して行動する力を育む

場面や状況に適した言動を知る

家族支援

利用時には情報共有をし、面談や活動の様子を見学できる機会を設ける

年2回交流会を開催し、保護者様同士繋がりが持てる場として機会を設ける

職員の質の向上

虐待防止・身体拘束防止など研修計画に沿った社内研修の実施

防災・防犯訓練の実施

資格取得研修

他事業所との情報共有

移行支援

保育園や幼稚園、小学校等を訪問し情報共有を実施

進級や将来的な移行を見据えた目標や支援内容の計画

移行先への情報提供

主な行事

季節の行事

外出行事

クッキング

交流会（年2回）

営業時間

児童発達支援・放課後等デイサービス（長期休暇等）
8時30分～17時

放課後等デイサービス（平日）
10時30分～18時30分

送迎あり

地域支援・地域連携

保育園や幼稚園、小学校との情報共有

福祉サービス事業所との連携